

# おおみなみ



平成30年9月28日 学校だより No.7 児童数559名 家庭数465



## 知ることの大切さ

副校長 田崎 剛

2学期が始まって、1ヶ月が経ちました。朝晩は、寒く感じるほどになり、秋の深まりを感じます。「 秋 」本番ですね。読書やスポーツ、様々なことに興味・関心をもって挑戦して欲しいです。

さて、先日、今まで校医としてご尽力いただいていたしかわ歯科医院の芳賀先生をお招きして、口腔衛生についてのご講話をしていただきました。そのお話の内容を少しだけ、紹介したいと思います。

一番私が衝撃を受けたのは、心臓外科医のお話で、心臓の手術の際に、その心臓から、歯周病臭がしたということでした。どういうことかということ、歯周病菌が歯茎の毛細血管から入り込み、体中に広がっているということでした。そのために、歯周病が原因で、脳梗塞や心筋梗塞になる方がいるそうです。私は、とても恐ろしく感じました。このお話を30年前に聞いていたとしたら、私の口の中ももう少しまともだったのではないかと、後悔しています。

過日発表された資料によると、日本の12才の子供の虫歯や治療した歯などの本数の少なさは、1人当たり1本未満で、世界のトップレベルになったそうです。しかし、12才以降で比べると、日本は、本数が増加しているのに対し、世界のトップレベルの国は、ほぼ横ばいを維持しているそうです。その原因は、12才以降の歯肉炎の割合の増加に関係あるそうです。歯肉炎を長期間放っておくと、やがて歯周病となり、歯が抜けてしまったり、歯の根元が虫歯になったりして、簡単には治らなくなるそうです。最悪の場合、前述のようなことにもなりかねません。そうならないためには、正しい歯磨きと年2、3回の歯科衛生士によるメンテナンスが必要だそうです。これは、子供だけでなく一生続けていくことが大切だそうです。

SNSの問題などの情報モラルや様々な障害、ハンセン病やHIVなどの病気など、正しく知ることが大事なことって、結構いっぱいありますね。

### お知らせ

10月9日より、小池教諭(算数少数数担当)が、産休に入ります。それに伴い、桃井教諭が授業を担当するとともに、担当学年の変更をします。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

長瀬講師：1～4年生 杉浦講師：1, 2, 5, 6年生 桃井講師：3～6年生

10月の生活目標

## 友達と協力しよう。